

## 2022年度SA参加説明会（2021年12月23日公開）に関する質問・回答

No	質問者の学年	質問	回答	更新日
1	1年生	本来留学はカリキュラムに組み込まれており、必修だったと認識しているが、動画内で三年次の留学も参加・不参加を選択できるとおっしゃっていたため留学は必修ではなくなるのかをお聞きしたいです。	3年次にSA不参加を選択しても、学内での代替措置により、留学による必修科目（「SA（基礎）Ⅰ」「SA（基礎）Ⅱ」）の単位を修得できます。そのためSAに参加しなくても、進級・卒業が可能です。説明会のオンデマンド動画でも説明したとおり、SAは必修プログラムではありませんが、新型コロナウイルス感染症が未曾有の世界的感染症であり、参加に不安を覚える方もいると思われること、また、基礎疾患を有する方もいる可能性があることに鑑み、2022年度については参加／不参加を選択できることとしました。	2022/1/11更新
2	2年生	SAに参加したもののコロナ等で途中帰国になった場合、SA基礎1,2が取れていないことになり、4年に進級出来ないのですか？	学内において、留学による必修科目（「SA（基礎）Ⅰ」「SA（基礎）Ⅱ」）の単位修得のための代替措置を講じます。2021年度2年生の皆さんに対しては、2022年度春学期（サマーセッション期を含む）に、「SA（基礎）Ⅰ」「SA（基礎）Ⅱ」を学内で臨時開講します（SA参加有無にかかわらず、必ず履修していただきます）。詳細は「2021年度SA中止に伴う措置について（お知らせ）6. 2022年度「スタディ・アブロード（基礎）Ⅰ/Ⅱ」の開講について」（URL: <a href="https://www.hosei.ac.jp/kokusai/important/article-20210309123851/">https://www.hosei.ac.jp/kokusai/important/article-20210309123851/</a> ）をご覧ください。	2022/1/11更新
3	1年生	1. SA不参加を希望した場合、それに代わる代替科目を受講することになるのでしょうか？ 2. また、その後の派遣留学の選抜等において不利になる、といったことはあるのでしょうか？	1. SA不参加を選択した場合、学内での代替措置により、留学による必修科目（「SA（基礎）Ⅰ」「SA（基礎）Ⅱ」）の単位を修得できます。SA（基礎）Ⅰ及びⅡの具体的な単位取得方法については、2022年度秋学期以降に確定し、改めてお知らせします。 2. SA参加有無は、派遣留学の選抜には関連しません。なお、通常、SA先の修得単位はRS評価となり、GPA算入から除外されますが、学内での代替措置において「SA（基礎）Ⅰ」「SA（基礎）Ⅱ」に成績が付与される場合があり、その場合はGPAに算入されますので、その点のみご注意ください。	2022/1/11更新
4	2年生	SA不参加の場合、学内でSA同様の単位を習得するためにはどうすればよいのでしょうか。例えば、必修の科目が置かれる、より多くの単位取得が必要となるといった場合があるのでしょうか。	学内でSA同様の単位を修得するための方法は、№2を参照してください。卒業所要単位は、SA参加・不参加いずれを選択しても変わりません。	2022/1/11更新
5	1年生	1. 3年次のSAを希望した場合、SA先は今回決定したところの大学のままなのか。 2. 一度渡航したが途中で中止になり、帰国した場合、3年次にもう一度参加可能なのか。 3. 今年度のSAを不参加にした場合、2年次の秋学期の授業カリキュラム等はどのようなものか。	1. 3年次のSAを希望した場合、SA先は今回決定した大学から変更することはできません。再度の希望調査が必要になり、かつ、英語圏の全SA先について再調整をする必要があり、手続き上困難なためです。 2. 途中帰国となった場合、翌年度にもう一度SAに参加することはできません。SA開始後に途中帰国となった場合、帰国時期によっては本学での秋学期授業の履修機会が保証できません。翌年度もう一度SAに参加して再度途中帰国となり、かつ、本学で秋学期授業を履修できなかった場合、合計で2セメスター分（通年分）の履修ができないことになり、4年間で卒業が困難になります。そのため、SA途中帰国となった場合は、その理由に関わらず、翌年度にもう一度SAに参加することはできません。 3. 2年次秋学期は、通常どおり本学で開講している科目を履修してください。SA代替措置についてはSA実施可否判断後、検討をしたうえで随時学部HPで公開します。	2022/1/11更新
6	1年生	3回目のワクチン接種は義務かどうか。	2022年1月11日時点では、3回目のワクチン接種を義務化しているSA先はありません。ただし、3回目のワクチン接種をしていないことにより現地で行動制限が課される可能性はあります。なお、ワクチン接種に関しては、今後状況が大きく変動する可能性もあります。あくまで2022年1月11日段階での回答であることをご理解、ご了承ください。 →（1月14日追記） ボストン大学では、1月17日からワクチン3回目接種が全学生・教職員に求められることになりました。現時点で2022年度秋学期の方針は未定ですが、今後、ワクチン3回目の接種が求められるSA先が増える可能性があることをご理解ください。	2022/1/11更新
7	1年生	2023年度3年次に参加希望した場合、今回決定している留学先はどうなりますか？	№5Q1を参照してください。	2022/1/11更新
8	2年生	1. コロナの影響でSA中に途中帰国となりSA先での単位取得ができずその上、法政大学においても授業が履修できなかった場合、その学期の単位は0単位となってしまおうということでしょうか？その点の単位の取得について詳しく教えていただきたいです。 2. キャンセル料について、航空券、ビザ手配キャンセル料のほか授業料、宿泊費についてのキャンセル料についても詳しく教えていただきたいです。	1. SA途中帰国により、現地での単位取得ができず法政大学においても授業が受講できない場合は、該当学期の修得単位が0単位となる可能性があります。そのリスクも十分に理解したうえで参加意思調査に臨んでください。 2. 授業料、宿泊費のキャンセル等、SA先にかかる費用は、SA先との個別協議となることから、この時点でキャンセル費用をお示しすることができません。	2022/1/11更新

9	1年生	<p>1. 出発直前に本人の過失でなくても濃厚接触者となり、授業への参加が遅延した場合、オンデマンド授業やレポート等での補講を通じて単位を取得することができますか。</p> <p>2. SA先国の都合で途中帰国させられた場合、帰国後にオンデマンド授業やレポート等でカバーし、単位を取得することができますか。また、スタディ・アブロード I・II などの、必修科目はどのように補えばよいでしょうか。</p> <p>3. 2023年にSAに参加する場合、3年生で取得すべき講義を2年生で取得することになりますか。</p> <p>4. 2023年にSA参加した場合、就職活動にどのくらい影響がありますか。</p>	<p>1. 参加者の過失の有無を問わず、本学によるSA先の授業への参加が遅れた場合の代替措置は、ありません。SA先大学への交渉は、ご自身で行っていただく必要があります。なおその場合であっても、必ずしも単位の修得が認められるとはかぎりません。</p> <p>2. SA先国の都合による途中帰国の場合のSA先大学による措置（帰国後のオンデマンド授業、レポートによる対応）は、現時点では未確定です。いずれの措置もなされず、単位を修得できない可能性も十分にあります。なお、SA科目のうち、必修科目である「SA（基礎）I」「SA（基礎）II」が修得できない場合は、学内での代替措置により、単位を修得することになります。詳細については、2022年度秋学期以降に確定し、お知らせします。</p> <p>3. 開講科目には、配当年次が決まっていますので、2年生以上に配当されている科目を履修していただきます。なお、配当年次が3年次～の科目は、2年次には履修できないため、2023年度3年次にSAに参加する場合、SA帰国後の履修となります。</p> <p>4. 経団連の「採用選考に関する指針」に基づく就職活動スケジュールは、3月1日：情報解禁、6月1日選考解禁（2022年1月現在）です。本格的な就職活動は帰国後となりますが、それ以前に行われる企業のインターンや、企業によっては上記より前倒しで選考が行われる場合には参加できない場合があります。就職活動の準備やスケジュールに関する詳細は、キャリアセンターにてご確認ください。</p>	2022/1/11更新
10	1年生	<p>1.SAの具体的な日程はいつ頃公開になりますでしょうか。</p> <p>2. 体育会活動を理由とする、渡航の数日の遅れは認められますでしょうか。</p> <p>3. 米国のF-1ビザを取得する場合、I-20に記載されている終業日以降60日までの米国滞在は認められており、SAプログラム終了後、ビザの制度上認められる範囲内で米国国内に留まることは可能でしょうか。理由としては、米国に親族が在住しており、プログラム終了後も現地で継続的に学習を続けたいためです。</p>	<p>1. 例年、3月下旬～4月上旬にかけて実施するビザ・渡航ガイダンスで暫定的なスケジュールを説明しますが、フライトスケジュール含め確定情報は出発2週間前の直前ミーティングのタイミングで案内となります。また、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で直前までスケジュールが変動する恐れがあります。</p> <p>2. 大学のSAプログラムとして渡航する以上、プログラム遂行・危機管理の観点から個別の渡航は認められないため、大学が手配した航空券で渡航してください。</p> <p>3. 2と同様の理由で、個別のケースは認められないため、大学が手配した航空券で帰国してください。</p>	2022/1/14更新
11	1年生	SAを3年次に希望した場合、就職活動が不利になるということはありませんか。	№8Q4を参照してください。	2022/1/14更新
12	1年生	コロナによる途中帰国、出国遅延に伴い、SA単位が取得できなかった場合、その後どうしたらいいのですか？どういった代替措置になるのでしょうか。	№9Q2を参照してください。	2022/1/14更新
13	1年生	預金残高証明について、必要な残高は英国ポンドベースとなっていますが、ポンドの外貨預金口座を作る必要があるということでしょうか。それとも銀行は日本円の預金残高証明を英国ポンドに相当する金額証明を発行していただくということでしょうか。	普段お使いの銀行に日本円の預金口座残高に応じたポンド建ての残高証明を発行してもらうこととなります。外貨預金口座を作る必要はありません。	2022/1/14更新
14	1年生	<p>1. キャンセル費用のおおよその概算が知りたい。（授業料など）</p> <p>2. もしも中止になり3年生でSAに行くことになった場合、3年生の秋学期分の授業料は支払わなければならないのか。</p>	<p>1. 授業料等、SAプログラムにかかるキャンセル費用は、SA先との個別協議となるため現時点ではキャンセル費用（一律であるか否かを含め）お示しすることができません。100%キャンセル費用が発生するリスクも念頭に、ご検討いただければと思います。</p> <p>2. 3年次にSAに参加することになった場合、該当学期の授業料も本学に納入いただく必要がございます。一方で、2年次秋学期の学費はSA参加不参加に関わらず発生しないため、4年間で納入いただく総額は変わりません。</p>	2022/1/14更新
15	2年生	もしSAが途中で中止になった場合に秋学期の授業の履修や単位取得も不可能になるということでしたが、途中までSAに参加した場合に、代替単位の取得や、帰国後の代替講義を検討していただけないでしょうか。救済措置が全く考えられていないままでは、参加する人へのリスクを大学側が全く保証できていないと考えます。行きたい意思はありますが、状況は変化しますし、もう少し状況をみて決定したいです。最終実施判断が3月ということなので、こちらの最終意志決定も3月にしていただけないでしょうか。	この度のSA実施方針の決定にあたり、途中帰国時の代替単位の取得や帰国後の代替講義について様々な検討を重ねてまいりましたが、誓約書をお示しする現時点では、途中帰国の時期によっては本学での秋学期授業の履修機会を保障することができないとの結論に至りました。皆様には、非常に厳しい条件の中でSA参加・不参加の判断をしていただくこととなりますが、本Q&Aページの冒頭に掲載した学部長からのメッセージにおいてご案内しましたとおり、新型コロナウイルス感染症が収束する見通しが不透明な状況が続く中でも、留学を強く希望する学生に対して、SA参加の機会を可能な限り提供することを前提とした実施方針及び実施条件であることを、ご理解いただけますと幸いです。また、最終意思決定の時期について、SAを実施する場合は先方の大学とのやり取りを進める必要があり、参加者を事前に把握する必要があるため1月24日を設定しております。一方で、実施判断はキャンセル料が発生しないぎりぎりのタイミングまで状況判断できるよう3月に設定しております。そのため期日に差があることをご了承ください。	2022/1/14更新
16	1年生	SAが中止となった場合、代替措置のようなものはないのでしょうか？国際文化学部の通常の授業とは別に留学を経験できなかった学生に少しでも留学に近い経験ができる取り組みなど。世界的な感染で仕方がないとはいえ、国際文化学部に入って留学が出来ないというのは、とても残念なことです。この先、いつまで続くかわからないこの状況で、毎年難しい判断をするのではなく、違う形で留学近い何かを考えていく必要があるのではないのでしょうか。	2020、2021年度SAが中止となった学生に向けて、短期語学研修や臨時授業開設など、以下の通り代替措置を用意しております。 <a href="https://www.hosei.ac.jp/kokusai/important/article-20210309123851/">https://www.hosei.ac.jp/kokusai/important/article-20210309123851/</a> 学生が少しでも留学に近い経験ができるよう、SAが中止となった際の代替措置については、引き続き検討してまいります。	2022/1/14更新

17	1年生	まだパスポートを取得していません。コピー提出とあります。いつまでにパスポート取得しなくてはならないでしょうか 後期試験修了後に申請手続きします。間に合いますでしょうか。	3月中旬までに提出をお願いする予定です。パスポートコピーの提出期日・方法の詳細については別途国際交流課より案内します。	2022/1/14更新
18	1年生	1. コロナがとても心配です。渡航日が8月と言うことで、今の現状ではとても判断しにくく迷っています。今回見送る事になると、3年生でも行くチャンスがあると聞きました。そうする場合、2年生後期に3年生で履修予定の授業を受けることになるのでしょうか？ 2. 現地でコロナ感染または濃厚接触者となった場合、本人が全て(病院・宿泊先等)手続きするとの事ですが、現地で相談にのってくれる人、助けてくれる人はいないのでしょうか？	1. 3年次で行く場合であっても、2年次秋学期は通常どおり2年次向けに開講している科目を履修していただくことになります。3年次から開講の科目を履修希望の場合は、3年次にSA参加後の4年次に履修するようにしてください。 2. 新型コロナウイルス感染症の感染時または濃厚接触者となった場合などの緊急時連絡先として、「アイラック安心サポートデスク」と契約していますが、現地では24時間対応できるスタッフがおりませんので、基本的には緊急時に学生自身で対応していただく必要があります。	2022/1/14更新
19	1年生	既に公開されている航空券・ビザ手配キャンセル料は2019年度のもので、2020年度のSAに際し、キャンセル料は発生しましたか。	2020年度のキャンセル費用について、費用が発生する前の時点でSA中止を決定したので、キャンセル料は発生しておりません。	2022/1/14更新
20	1年生	SAに行く前に渡航困難になった場合、キャンセル料はいくらかかるのか。そのキャンセル料は、3月のSA実施発表以降、一律であるのか。	№14Q1を参照してください。	2022/1/14更新
21	1年生	24日までに参加意思表示をした人が、3月上旬のSA実施決定がされた後、キャンセルをすることは可能なのか。	3月のSA実施可否判断発表後、確定した参加者人数をもとにSA先と準備を進めていきます。自己都合による五月雨式のキャンセルは、混乱を招くため認められません。	2022/1/14更新 1/20更新
22	1年生	現1年生が2年次のSAを不参加とし、3年次でのSAで途中帰国になった場合、代替科目はどうなるのでしょうか。	№3Q1を参照してください。	2022/1/14更新
23	1年生	1. 国際交流プログラムの「外国政府の国費留学プログラム（2022年9月～2023年7月）」に申し込みをしており、最終審査結果の確定が2022年2月以降になっている。SAは申込みした上で、この審査に通った場合は「外国政府の国費留学プログラム」を優先しSAをキャンセルすることは出来るのか？ 2. 「外国政府の国費留学プログラム」を優先した場合「SA（基礎）I」「SA（基礎）II」は帰国後（2023年秋学期）に受講する必要はあるか？ 3. ロシアに入国する際、現地で隔離されるのか？ 4. 隔離先は現地で指定されるのか？それとも自身で手配が必要なのか？ 5. 自身で手配が必要な場合、どのように探せばよいのか？ 6. その場合、隔離の費用はかかるのか？ 7. ロシアは現地のワクチン接種が必要と説明があったが、どこで接種をすればよいのか？ 8. 接種する場所は自身で探さなければならないのか？ 9. 自身がコロナに感染し、入院する場合は医者が入院する病院を指定するのか？ 10. 自身がコロナに感染し、入院ではなく、隔離される場合、隔離場所は病院が指定するのか？ 11. 自身で隔離場所を探さなければならない場合、どこを探せばよいのか？ホテル等を自身で探すのか？ 12. 緊急な事情により一時帰国が必要な場合、大学に連絡する以外にどのような手続きが必要なのか？ 13. 帰国するまでにどのくらいの時間を要するのか？ 14. 生活費の目安はどの程度か？ 15. PCは日本で利用しているものを持参してよいのか？ 16. 学校や学生寮にはWIFI環境は整っているのか？	1. 外国政府の国費留学プログラムに参加する場合、特例としてSAを辞退して国費留学に参加することが可能です。その際に係るキャンセル料等は、すべて自己負担となることをご了承ください。 2. SA（基礎）I/IIは必修科目となりますので、卒業までに必ず修得していただく必要があります。どのような受講方法になるかは2023年度の方針が決まり次第、改めて周知します。 3. 現時点（1月17日）では、ロシアでの隔離措置は取られておりません。あくまでも現時点での情報なので、今後変更になる可能性も十分にあります。各国の水際対策については、外務省HPにまとめられていますので、ご自身でも情報収集に努めてください。https://www.ru.emb-japan.go.jp/itpr_ja/20211208.html 4～11. 新型コロナウイルス感染症に係る現地での対応について、状況により大きく異なります。今後SA実施となった場合は、今回ご質問いただいたような現地の対策や罹患時の対応を、皆さん自身に事前課題として調べていただくことになります。緊急時、必要な情報を各自で収集できるかという観点からも今回のSA参加をお考え下さい。 12～13. 緊急時に一時帰国が必要となった場合、まずは大学にご相談ください。帰国までに要する時間ですが、飛行機が減便になったりPCR検査の結果待ちであったり、その時の状況によって大幅に異なります。また、帰国後も日本で14日間の隔離が必要になるので、すぐに帰国して行動するという事はできません。 14～16. 生活費は月5～8万円程度です。多くの学生が日本で利用しているPCを持参しています。また、Wi-Fiについて、十分な環境が整っているとは言えませんが、渡航後に現地コーディネーター同行のもとルーターの契約が可能のため、日本で何かご用意いただく必要はございません。現地での生活について、先輩学生による体験談を公開していますので、そちらも必ずご視聴ください。https://x.gd/5TfH7	2022/1/20更新
24	1年生	誓約書に参加で提出後、個人の都合(オンライン授業に切り替わってしまう、緊急時案等)で渡航前にキャンセルができますか。キャンセルできた場合に、3年次にSA参加ができるのでしょうか。	№21を参照してください。	2022/1/20更新
25	2年生	ワクチン接種の1回目を済ませておりません。渡航前に2回目まで済ませる予定ではありますが、今後私のSA先大学で3回目の接種が求められた場合に、渡航までに接種が間に合わない可能性があります。その場合は、ワクチン接種を済ませた後、遅れて参加することは可能でしょうか。それとも渡航はキャンセルになりますでしょうか。	原則、大学が手配する航空券で渡航していただきますが、ワクチン接種が間に合わずに入国できなかった場合は、接種後ご自身で渡航していただくことになります。その場合、航空券はご自身で手配いただき、当初の航空券のキャンセル費用、新たな航空券費用をご負担いただくことをご了承ください。	2022/1/20更新
26	1年生	ワクチン3回目を打たないと衛生パスが無効になるとビデオで言っていると思うのですが、衛生パスとは何でしょうか？	衛生パスとは、主にフランスのレストランや美術館などの利用時に提示が義務付けられているワクチン接種・回復・陰性のいずれかを証明するものです。また、ワクチンを3回打たないと衛生パスが無効になる等、今後も対応が変更になる可能性があることをご理解頂ければ幸いです。	2022/1/20更新
27	1年生	2022年度のSAへの参加を希望し、結果的にSAへ行く前に中止になった場合、2023年度のSAに再度参加を希望することはできないということですか？	渡航前にSA中止となった場合、実施可否判断時の中止と同じ扱いとし、現1年生に関しては2023年度に再度参加希望を出すことができます。ただし、いったん渡航した後にSA中止となり途中帰国となった場合は、翌年度のSAには参加できません。詳しくは№5Q2を参照してください。	2022/1/20更新
28	1年生	3月中に行われる予定のガイダンスは3/25となっています。しかしその日は自己都合で、参加することが不可能な状態にあります。必ず出席となっておりますが別日やオンデマンドでの対応などありませんでしょうか。	誓約書にも記載がある通り、各種ガイダンスへの参加は必須となっております。原則、すべてのガイダンスに参加することも誓約事項なので、その点も踏まえた上でSA誓約書のご提出をご検討ください。	2022/1/24更新
29	1年生	コロナの状況によって2019年度までの宿泊施設が変更になることはありますか？	同じ宿泊施設が確保されているわけではないため、今後の状況によってこれまでの宿泊施設から変更になる可能性はあります。	2022/1/24更新